

療三十年」解説・食道炎と食道ボリープ（吉本悟）、細野史郎著「漢方医学十講」解説（菊一穂子）、麻子仁丸の処方解説と製剤実習（木原敦司）

事務局

薬王堂漢方薬局・吉本悟・広島県安芸郡府中町茂陰1-3

12 ☎ 082-285-3395 H.P. 広島漢方研究会

●平成28年度漢方医学基礎講座5月講座

日時

5月12日（木）午後7時～8時半

会場

東京八重洲ホール（中央区日本橋3-4-13）

内容

金匱要略講話を読む⑨嘔吐・噦・下利の病の脈証ならびに治・驚悸・吐衄下血・胸満・瘀血の脈証と治（足立秀樹）

事務局

日本漢方医学研究所・東京都千代田区平河町1-3-7 アル

●日本中医業研究会関西支部5月例研究会

日時

5月14日（土）午後1時～15日（日）午後5時

会場

日本中医業研究会（京都市下京区東洞院通七条塩小路町524）

内容

平成薬証論解説・水蛭ほか生薬の鑑別、繁用処方解説・当帰芍藥散について、ビデオ研修・拔粹方輿輓・当帰芍藥散、

事務局

田中余以徳斎薬局・三重県名張市神町140-1 ☎ 0595-6

内容

中英樹ほか）

事務局

田中余以徳斎薬局・三重県名張市神町140-1 ☎ 0595-6

●平成28年度日漢協漢方総合講座5月講座

日時

5月15日（日）午前10時～午後4時30分

会場

東京都薬用植物園（小平市中島町21）

内容

〔薬草園青空研修会〕

園内観察ポイントのガイド（千葉和美）、ケシ・麻薬の話（中村耕）、フィールド見学、講義・漢方トピックス・

耳鼻科の漢方（金子達）、閉会後懇親会
(株)ウチダ和漢薬内・東京都荒川区東日暮里5-11-15 ☎ F

事務局

A X O 3-3805-9140

●平成28年度漢方医学臨床講座5月講座

日時

5月15日（日）午前10時～午後4時10分

会場

東京八重洲ホール（中央区日本橋3-4-13）

内容

長びく発熱・現代医学（北濱真理子）、生薬など（伊藤美千

事務局

穗）、漢方医学（盛岡頼子）、質疑応答

内容

日本漢方医学研究所・東京都千代田区平河町1-3-7 アル

●漢方三考塾5月講座

日時

5月15日（日）午前9時半～午後4時半

会場

主婦会館プラザエフ（東京四谷駅前・千代田区六番町15）

内容

金匱要略も読もう（高山宏世）、ワンポイント素問（西巻明

連絡先

彦）、中国古典読解（松岡築志）、本草備要を読む・杏仁・

内容

金銀花（平地治美）、特別講演（武田時昌）

連絡先

漢方三考塾（神楽坂漢方有恒薬局内）・東京都新宿区赤城元町2番4号 FAX 03-3269-8981 ☎ 03-32

●第9回葉天士医案研究会

日時

5月15日（日）午後2時～5時

会場

愛知県産業労働センター10F（名古屋市中村区名駅4-4-4）

内容

「臨証指南医案」解説・幼科要略2（金子幸夫）

事務局

小太郎漢方製薬名古屋営業所・櫻井仁哉・名古屋市中区松原1-15-18 ☎ 052-323-6911

●中医学百鍵会5月勉強会本講座

日時

5月15日（日）午前10時半～午後4時半

会場 大阪市立総合生涯学習センター（大阪市北区梅田1-1-2）
内容 新発傷寒雜病論解説・傷寒例（林 賢濱）、多汗症の漢方

治療（黄 懷龍）

事務局 中医学百鍊会・京都市伏見区羽束東師菱川町51-1-307（篠崎）

E-mail:hyakurenkai@ab auone-net.jp
●柿田塾5月度定例会

日時 5月15日（日）午前9時半～12時

会場 大阪産業創造館（堺筋本町駅徒歩5分）

内容 柿田流望診講義（沖 胡操）、柿田流問診講義（城田吉彦）、

正邪脈診法の理論と実践、接觸鍼の訓練（柿田秀明）

事務局 おのころ治療院内・淡路市志筑1138-6 ☎ 0799-620990

●平成28年度漢方研究会5月講座

日時 5月18日（水）午前11時20分～午後5時

会場 ボルタ神楽坂7F（新宿区神楽坂2-6）

内容 漢方の周知知識（上田光一）、日本漢方を出典とする処方解説・桂枝加朮附湯（上田光一）、疾患別漢方解説と店頭での応用のコツ・疼痛症状の漢方治療（田村哲彦）

連絡先 小太郎漢方製薬東京支店薬専課・東京都中央区日本橋本町1-6-1 ☎ 0120-32-1193

●第11回 日本医史学会学術大会

日 時 5月21日（土）午前9時～午後5時

5月22日（日）午前9時～午後5時

会場 広島県医師会館（JR広島駅至近）
内 容 【会長講演】（21日昼0時5分～35分）座長・小曾戸洋

吉益東洞と瀧鶴台・東洞の思想的背景

山崎 正寿

金匱要略記載の大氣一転の一考察

【シンポジウム】（21日午後5時～6時半）

土生玄碩に関する文献集作成にあたり

奥沢 康正

江戸後期の福山藩と考証医学

—伊澤蘭軒とその学統

岡田 端雄

【特別講演Ⅰ】（21日午後1時半～2時半）

呉秀三先生と周辺の人びと

冨士川義之

祖父・冨士川游のこと

冨士川游

【特別講演Ⅱ】（22日午前11時15分～12時）

冨士川游著「日本医学史」から、「科学」と「医家の地位

河野 修興

の歴史」を考える

猪飼 祥夫

【一般演題】（抜粋）

長野 仁

新出の刺絡専門書『痧脈斬義』について

真柳 誠

漢字文化圏全古医籍の集計と検討

鈴木達彦他

孫逸邈の家族

猪飼 祥夫

曲直瀬道三『藥性能毒』と杏雨書屋所蔵『救急本草』に

岩間眞知子

関する研究

吉元 昭治

亨德院曲直瀬家の系譜について

今井 秀

—渢道三の来歴に関する新資料の報告

柴谷 圭二

「曲直瀬道三と茶」補遺

宇津木昆台

中国伝統医学と道教（36）平田篤胤(1)

吉元 昭治

中神琴溪と永富独嘯庵の頻用方剤から考える古方派の

本質

広島から始まった黒川家十二代の軌跡

黒川 達郎

宇津木昆台の医学について

松岡尚則他

【療治経験筆記】『玄仙漫筆』の研究

星野卓之他

池田流痘瘡の考察

西巻 明彦

吉益東洞と瀧鶴台・東洞の思想的背景

莊 明仁他

(注)

5月21日午後7時から懇親会（ホテルグランヴィア広島）

5月22日午後3時35分から市民公開講座あり

主催事務局・薬王堂 鍼灸指圧治療院・事務局長・吉本 悟 ☎ 08

2・285・33395 FAX 082・281・1748

●温知会5月講義

日 時 5月21日 (土) 午後6時～8時半

会 場 湯島聖堂・斯文会（文京区湯島1-4、御茶の水駅至近）

内 容 「医方集解」・五苓散（松井りか）、生薬・猪苓（神谷 洋）、森立之「神農本草經攷注」解説（小高修司）、「漢方処方解説」（矢数芳英）、自由演題：「蕉窓雜話」に見る腹証と横隔膜症候について（土方康世）

事務局 大貫 進・東京都北区西ヶ原4-48-6 ☎ 03・3910・4822

●第33回泌尿器科漢方研究会学術総会

日 時 5月28日 (土) 午後1時～6時40分

会 場 コクヨホール（東京都港区港南1-8、品川駅徒歩10分）

内 容 「特別講演」

「医心方」に学ぶEDに関する漢方治療

〔教育講演〕

フレイル サルコベニアの病態と漢方薬の可能性

〔ワークショップ〕

テーマ：排尿障害に対する漢方治療—漢方薬のEBM

演者：今村哲也（信州大学）、梶原 充（尾道総合病院）

共 催 泌尿器科漢方研究会・株式会社ツムラ

●第13期系続中医学講座5月講座

日 時 5月29日 (日) 午前9時半～午後4時半

会 場 飯田橋レインボービル中会議室（新宿区市谷船河原町11）

内 容 生理・病態・治療編・東洋医学の病態観・治療原則・気血津液の病態・弁証・症例分析編・四診の技術・原則／易疲労／

易感冒／症例呈示（仙頭正四郎）

事務局 小太郎漢方製薬株東京支店医専課・金子 ☎ 03・32331・2340

●第14回慢性・難病フォーラム

日 時 5月29日 (日) 午前10時半～午後4時50分

会 場 大阪コロナホテル（大阪市東淀川区西淡路1-3）

内 容 ストレス社会の漢方治療「精神症状と疲労」

〔基調講演〕

1. こことからだを繋ぐ—女性外来の漢方

2. 「疲れやすい」漢方病理と方剤

〔話題提供〕

1. ストレス社会の漢方治療—精神科領域の漢方治療

（含む鍼灸治療）

2. 最近の経験から 連想による証の把握

3. 精神症状と漢方 補剤の症例報告

庄子 昇・徳島市方上町鶴島26-10 ☎ 090・10000・2608

小川 由英 横溝 嘉昭 鉄村 努 中川 智代

（以上 敬称略）